



紀南病院 研修医通信

vol.145 2024年11月号



この度は、1ヶ月間大変充実した研修をさせていただき誠にありがとうございました。紀州地域の豊かな自然と温かい人々に囲まれ、地域医療の魅力を感じることができました。院内研修では初期治療から入院退院までの過程に一貫して関わることができ、非常に貴重な経験となりました。診療所研修や訪問診療研修では地域に根差した医療の重要性を学び、診療所周辺の地域についても知ることができました。鳥羽市神島の徒歩での島一周や熊野の山奥での体験も良い思い出です。指導医の先生方をはじめ、医療スタッフの皆様の優しく熱心なご指導のおかげで、視野を広げることができました。また、美味しい地元の食事も楽しませていただきました。今回の経験を糧に、日々精進してまいります。心より感謝申し上げます。



鈴鹿回生病院 初期研修医 今田翔也

最高の1ヶ月でした。東京の大学病院では経験できない90代越えの患者さん層、隣人、友人に付き添われながら来院される患者さん、想像以上に元気で90歳を超えても若々しい地域の人々にとっても刺激を受けました。内科の先生方はとても頼りになり、お世話になった兄貴分の大西先生には感謝の気持ちでいっぱいです。多様な専門をもつ先生方が集まり尊敬し合い共に診療している様は私が医者を目指した際の理想的な形でした。診療所ではそれぞれの地域の特徴や診療体型があり、現地でしかわからない貴重な経験をさせていただきました。休日は自然と歴史に溢れる紀伊の土地に魅了されました。地域の方は明るく優しく会話も弾み、とても住み心地がよく心が洗われるようでした。この日々は忘れられない経験です。大西先生をはじめ内科の先生方、津呂橋さんや病院スタッフの方々、本当にありがとうございました。



東京大学医学部附属病院 初期研修医 干場健生

充実した研修生活を送り、豊かな自然、美味しいご飯を満喫しとても楽しい1ヶ月でした。病棟管理や腰椎穿刺・気切交換などの手技、外来での初再診など色々とやらせていただき実りある研修となりました。紀和診療所、北山村診療所、鳥羽の神島診療所にも行かせていただき、そこで生活する人々に合わせた医療を学ぶことができました。新宮や熊野、瀬峡など色々な場所にも足を伸ばし、五感を通して地域を知ることができたと思います。新宮との繋がりの強さ、地元の四日市や鈴鹿との言葉のイントネーションの違いなど実際に来なければ知らなかったことが多くあり、研修を通して視野が広がりとても良い経験となりました。1ヶ月間指導していただいた川口先生は、神経内科の先輩としても尊敬する最高の指導医です。本当にありがとうございました。



鈴鹿中央総合病院 初期研修医 稲塚朱音

